

「プロデュース活動『近接リモートセンシング』のご案内」

私たちが暮らしている地球に取り巻いているさまざまな環境問題、多くの人に甚大な被害をもたらす自然災害、生活向上のためにも役立てられることが周知され、リモートセンシングに多くの注目が集まっています。

近年は本格的に実用化されるようになり、無人航空機が被災地の調査や災害予測などの災害調査や地図の作成、農薬散布や農業利用、架線工事、写真撮影や物資の配送計画等、暮らしの中にも広く使用されています。

本プロデュース活動『近接リモートセンシング』では無人航空機と様々なセンサの組み合わせによる産業活用の具体的事例と、次世代のセンサとして期待されている、超高精度の分光情報を取得して通常のカメラでは捉えられない環境情報を画像化できる「ハイパースペクトルカメラ」の活用について紹介します。

これらの応用事例を通して、測定対象の状況に応じて測定経路を自律的に判断する最先端のマルチコプター、千葉大学のシーズの一端とともに本分野に関心のある皆さまやこれから分野を広げようとしている企業の方に有益な情報を紹介することを目的としております。

この機会にぜひ、皆様のご参加を期待しております。

詳細は次ページ以降の案内をご覧ください。

千葉大学学術研究推進機構
産業連携研究推進ステーション
(旧 産学連携・知的財産機構 技術移転推進部)



※「ハイパースペクトルカメラ」とは、数十種類以上に分光されたスペクトル情報を1画素毎に保有した画像を撮影して、RGB画像では得られない情報を取得できる優れた機能を持つカメラです。

「どこでも、いつでも、リモートセンシング」

—環境や農業等における利用を話題として—

次世代の産業創生を目指して、千葉大学の研究シーズを結集し、企業の皆様のニーズとのマッチング及び共同研究を立ち上げる事を目的として、勉強会を開催しております。
関係者の皆様のご参加を奮ってお願いいたします。

2014年11月19日(水) 13:20 ~ 17:10 (参加無料:事前登録制)

会場:千葉大学(西千葉キャンパス)アカデミック・リンク 1F「ひかり」

《主催》千葉大学 産学連携・知的財産機構

《共催》千葉大学 環境リモートセンシング研究センター

司会・企画 産学連携・知的財産機構

竹内 延夫

13:20-13:30 (趣旨説明1)

千葉大学 産学連携・知的財産機構 副機構長 北村 孝司

13:30-13:40 (趣旨説明2)

千葉大学 環境リモートセンシング研究センター長 建石 隆太郎

13:40-14:20 「UAVの現状と展望」

千葉大学 特別教授 野波 健蔵

世界および我が国のUAVの過去と現在について解説し、近未来について展望し予測する。

(14:20-14:30 質疑応答)

(14:30-14:40 休憩)

14:40-15:20 「ハイパースペクトルカメラを応用した市場創造」

エバ・ジャパン 研究主幹 高良 洋平

UAV搭載を中心にハイパースペクトルカメラでの応用分野や将来市場を紹介します。

(15:20-15:30 質疑応答)

15:30-16:10 「ラジコン・マルチコプターによる環境計測」

千葉大学 環境リモートセンシング研究センター教授 近藤 昭彦

UAVにカメラやセンサーを搭載し、植生や大気など環境を観測する様々な事例を紹介します。

(16:10-16:20 質疑応答)

16:20

閉会

裏面の大きな地図で見学場所をご確認ください

16:20-17:10

UAV見学(希望者のみ)

- ①マルチコプター(野波研究室@グラウンド)、
- ②大型UAV(ヨサファット研究室@CEReS)

★17:30 ~ 交流会

知的財産機構2Fにて交流会を開催します。
是非ご参加ください。(会費:1,000円)

お申込み・お問い合わせはこちら >>>

EMAIL: tlo@office.chiba-u.jp

FAX: 043-290-3519 (事務担当:平野)

URL: http://www.ccr.chiba-u.jp/

氏名・所属・連絡先(電話・E-MAIL等)・交流会参加の有無を
明記の上、メール・FAX・HPにてお申し込みください。

講演会会場

アカデミック・リンク・センター 1棟



Access

- ・JR西千葉駅より西千葉キャンパス南門経由会場まで徒歩約7分
- ・京成みどり台駅より西千葉キャンパス正門経由会場まで徒歩約8分
- ・千葉都市モノレール天台駅より北門経由会場まで徒歩約12分

UAV 見学の内容（希望者のみ）

講演会終了後、グラウンドへ移動

16:30-16:45 ①マルチコプター(野波研究室@グラウンド)見学 ~環境リモセンへ移動~

16:55-17:10 ②大型 UAV(ヨサファット研究室)見学 ~交流会会場へ移動(見学までの方は解散)~

(雨天の場合①の会場は知財 ANNEXに変更となり、①と②の見学順序が逆になりますので、ご注意ください)



質疑応答時間に質問できなかった場合及びアンケート用紙に記載していただいた新規質問は後日産学連携 HP「アンケート回答欄」で回答させていただきます。何卒ご了承ください。